

令和3年度

白岡市立白岡中学校

職業に触れる体験



第2学年

特色

- 白岡消防署篠津分署から講師をお招きし、11月、2学年を対象にAED講習を行った。講習をとおして、消防署員の方々が仕事にあたるうえでの心構え、命を救うために身に付けなければならない力、意識しなければならないことなど多くのことを学んだ。
新型コロナウイルス感染拡大の影響で、例年取り組んでいる校外での職場体験学習は実施できなかったが、生徒の勤労観を育み、地域社会の一員である自覚をもつ良い機会となった。

児童生徒の感想

- 「AEDの操作は大変でしたが、勉強になりました。今後、使うことがあるかもしれないので、学んだことを生かしたいです。」
- 「もしもの時に、今回学んだ胸骨圧迫やAEDを使えるようにしたいです。」

成果

- もしもの時には命を救う行動をとるという意識が高まっただけでなく、消防署の方の話や指導をとおして、生徒は勤労の意義や尊さを学ぶことができた。職業に誇りをもって働く人々に直接接することにより職業や進路に関する関心を高めることができた。